

東日本大震災の経験から学ぶ

災害時における 自治体職員の働き方

実際に災害が起きた時にどのような行動（働き方）をしたのか、計画通りにできたこと、できなかったこと等の体験談を聞くことで、危機管理部門の職員だけでなく、すべての職員が災害対応の役割を担う必要があるという意識の醸成を図ります。

元岩手県釜石市 防災課長
講師 佐々木 守 氏

令和7年5月1日(木)

14:00~17:00

(受付時間13:15~)

全職員対象

愛知県自治研修所 8階 講堂

研修ご担当者を通じてお申し込みください。

(公財) 愛知県市町村振興協会研修センター

